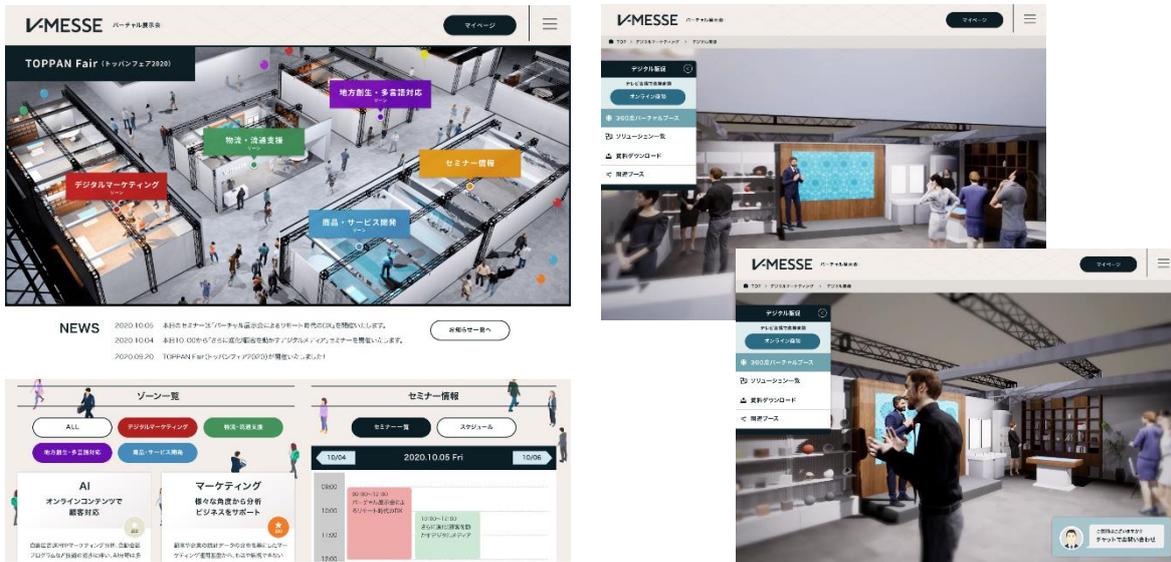


2020年9月11日
凸版印刷株式会社

凸版印刷、オンライン展示会プラットフォーム「V-MESSE」提供開始 ブース構築や来場者管理など、オンライン展示会の開催に必要な機能を カスタマイズして利用できる「V-MESSE」を開発。

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、昨今高まりを見せるオンライン展示会の開催ニーズに応えるべく、オンラインブースの構築や来場者管理、オンライン商談、ウェビナー配信やアンケート調査など、オンライン展示会の開催に必要なさまざまな機能をカスタマイズして利用できるプラットフォーム「V-MESSE(ブイメッセ)」を開発。2020年9月11日(金)より提供を開始します。



オンライン展示会プラットフォーム「V-MESSE」利用イメージ

© Toppan Printing Co., Ltd.

■ 背景

新型コロナウイルス感染拡大により、多くの人が集まる展示会やリアルイベント/セミナーの開催が難しくなっており、オンラインで展示会を開催したいというニーズが高まりを見せています。一方で、オンライン展示会を開催するには、サイト/ブースの構築はもちろん、来場者管理やオンライン商談システム、ウェビナー配信、アンケート回収など、必要とされる機能が数多く存在するため、担当者がオンライン展示会を実施するのは、非常に負担が大きいという課題がありました。

そのような中で凸版印刷は、オンライン展示会の開催に必要な機能をパッケージ化し、必要な機能だけを選んでオンライン展示会が開催できる「V-MESSE」を提供開始、ウィズコロナ時代における展示会の開催を支援します。

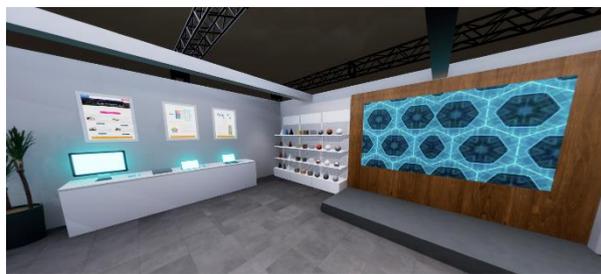
■ オンライン展示会プラットフォーム「V-MESSE」特長

・Web上に展示会場を構築。会場を借りるイメージでオンライン展示会を実施可能

オンライン展示会の必要機能がパッケージ化されているため、利用企業はイベントの企画に集中できます。また、共通のID「V-MESSE ID」で会場へのログインが可能であるため、来場者の方は一度「V-MESSE ID」を取得すれば、同じIDでほかの展示会にも参加可能となります。(「V-MESSE ID」を利用しないクローズドタイプの実施も可能)

・イベント感を演出する 360 度 VR 展示ブースの構築も可能

リアル展示会さながらの演出が可能な 360 度 VR 展示ブースの製作も可能です。既存のショールームを活用した 360 度 VR 展示ブースの製作はもちろん、CG テンプレートから必要パーツを選択するオーダー型展示ブース構築など、利用用途やコストに応じた VR 展示ブース製作を支援します。

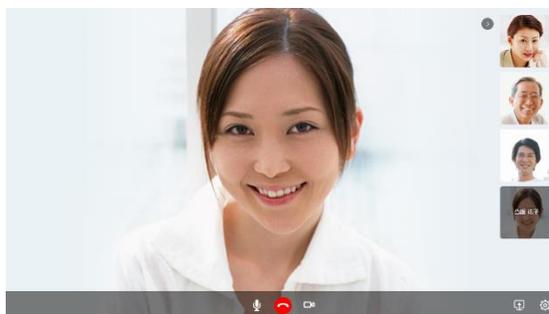


(左)既存のショールームを活用した 360 度 VR 展示ブース (右)テンプレートで制作した展示ブース

© Toppan Printing Co., Ltd.

・ウェビナーやオンライン商談など、顧客コミュニケーションを実現する機能を搭載

展示会では必須となるセミナーや商談を、オンライン上でも実現するコミュニケーションツールを搭載。オンライン展示会と同一のプラットフォーム上に搭載されているので、オンライン展示会参加者のオペレーション負荷を軽減します。



(左)テキストチャットイメージ (右)ビデオ会議イメージ

© Toppan Printing Co., Ltd.

・「iCata」と連携した展開も可能

凸版印刷が提供する電子カタログ閲覧サービス「iCata(アイカタ)」(※1)とも連携。「iCata」の利用企業は掲載コンテンツを「V-MESSE」内で簡単に利用できるため、スムーズにオンライン展示会を開催できます。また「iCata」上で告知も行えるため、さらなる集客効果も見込めます。

・システム提供だけではなくライブ配信やイベント企画のサポートも可能

来場者配布用資料や配信映像などのコンテンツ企画・制作、ウェビナーのスタジオ手配、装飾ツール制作、配信映像の撮影なども凸版印刷で対応可能。オンライン展示会実施に必要なプラットフォーム提供とコンテンツ制作、双方をトータルで支援します。

■ 「V-MESSE」概要

・搭載機能

ブース構築、コンテンツ管理、ウェビナー配信(ライブ配信・オンデマンド配信)、Web 商談機能、アンケート機能、サンキューメール送信、来場者ログ管理、来場者リスト取得、レポート出力

・価格

300 万円～/1 式

(準備～本番運用で 1 か月利用の場合。使用期間・来場者数・利用機能等により価格は変動します)

・「V-MESSE」サイト URL

<https://v-messe.jp/lp/>

■ 今後の目標

凸版印刷は、オンライン展示会プラットフォーム「V-MESSE」を新型コロナウイルス感染拡大により、中止となった展示会の代替として、幅広い業界に向けて展開していきます。また、オンライン展示会と連携したイベントやプロモーション支援、EC 連携の物販支援、個別 ID ログ分析と絡めたマーケティング施策などで参加企業をトータル支援していき、2023 年度までに約 30 億円の売上げを目指します。

※1 iCata (URL:<https://app.icata.net/web/>)

サービス概要:凸版印刷のデジタルカタログシステムで配信される企業向けカタログ閲覧サービス。iCata 掲載カタログは専用アプリ(iOS 用/Android 用/Kindle 用/Wondows タブレット用)もしくは PC ブラウザにてカタログ閲覧が可能。アプリは会員登録不要で利用可能だが、会員登録で端末間同期などさらに便利に利用ができる。2010 年 10 月よりサービス開始で掲載企業数は1,000 社以上、掲載カタログ数は 10,000 タイトル超。登録会員数 66,000 名(2020 年 8 月末現在)

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上